

## 川崎市岡本太郎美術館 平成30年度 職場体験プログラム 利用案内

- 目的 美術館での仕事の実体験を通して、そこで働く人や来館者と接し、美術館の持つ役割や目的、機能を知ると共に社会的なルールやマナーを学びます。
- 期間 美術館が開館している平日（月曜日及び臨時休館日を除く）  
1日コースと2日コースから選択できます。（館の臨時休館やイベント・ワークショップ、他の団体と重なる場合は希望に添えない場合があります。）
- 対象 中学生・高校生
- 人数 最大6名まで（グループ単位で体験をします）

### ■プログラム内容

#### <1日コース>

館内見学（学芸・普及の仕事）、施設管理の仕事、ミュージアムショップの仕事、受付監視の仕事

#### <2日コース>

館内見学、学芸・普及の仕事、庶務・広報の仕事、施設管理の仕事、ミュージアムショップの仕事、受付監視の仕事、キャプション・取材レポートの制作

#### ○学芸・普及の仕事①（1時間）

生徒数：6名まで

内 容：展示室内や普段公開していないバックヤードの施設を見学しながら、展示計画や美術品の収蔵・保管、調査研究等の仕事について学びます。

持ち物：筆記用具

#### ○学芸・普及の仕事②（4時間—2日コースのみ行います）

生徒数：6名まで

内 容：展覧会の企画、運営、及び展覧会をより理解し楽しんでもらうためのイベントやワークショップ等の企画、実施について話を聞きます。

展覧会の企画をする（個人・グループ）、キャプションや図録を

作成する、ワークショップのシミュレーションに参加する等の活動をします。（時期、日程より変わります。下見時に相談の上決定します。）

持ち物：筆記用具、デジカメ（必要に応じて）

#### ○施設管理の仕事（1時間）

生徒数：6名まで

内 容：施設監理員と共に館内を巡視しながら、館内の施設を見学します。電気・空調設備点検、防火・災害対策等の説明を聞きます。

持ち物：筆記用具

#### ○ミュージアムショップの仕事（1時間）

生徒数：6名まで



内 容：接客、商品の検品・袋詰・陳列、ポップの制作を行います。

持ち物：筆記用具

○受付・監視の仕事（1時間）

生徒数：6名まで

内 容：受付での接客、チケットの受け渡し、会場内での監視を行います。

持ち物：筆記用具

○広報PRの仕事（30分間、2日コースのみ行います）

生徒数：6名まで

内 容：広報活動の方法、生田緑地内の連携について話を聞きます。

持ち物：筆記用具



1日のスケジュール<1日コースの場合>

|             |                                      |
|-------------|--------------------------------------|
| 9:30        | 美術館集合（エントランスホール）                     |
| 9:30～10:00  | プログラム全体についてのオリエンテーション(創作アトリエ)、職員への挨拶 |
| 10:00～12:00 | 体験                                   |
| 12:00～13:00 | 昼食（創作アトリエ）                           |
| 13:00～15:00 | 体験                                   |
| 15:10～15:30 | まとめ、連絡（創作アトリエ） 職員への挨拶—2日の場合は2日目に行います |
| 15:30       | 解散                                   |

※ 2日コースは、集合時間と解散時間が異なります。

■持ち物、服装

持ち物：昼食（ゴミは持ち帰ってください）、飲み物  
学校で制作したワークシートなど筆記用具（鉛筆を必ず）、デジカメ（必要に応じて）  
名札（職場体験用に学校で作成したもの）

服 装：学校で着用 of 制服（きまり通りに着用のこと）及び通学バッグ

■申し込み方法

1. 体験を希望される日の2ヶ月前までに電話でお申し込みください。
2. 申込書をFAX等で送付してください。（申込書はHPよりダウンロードできます。）
3. 申込後、プログラムの内容や日程など、下見を兼ねて美術館担当者と打ち合わせをお願いします。（日時、詳細についてはお電話でご連絡ください）
4. 2週間前までに、生徒との事前打ち合わせをお願いします。